

# 慶應義塾医学部新聞

発行所 慶應義塾 慶應義塾新聞編集室  
〒104-8564 東京都港区新橋3-35-1  
電話 03(3555)1211  
編集長 比企能樹  
発行日 毎月20日発行

### 信濃町駅前・各種診療

## 慶應義塾大学病院

診療時間 午前9時～午後11時  
電話 03(3533)1211(大代表)

## 比企会長が塾理事に就任 初めての理事に選出

### 医学部出身の評議員から

慶應義塾大学医学部三代会長 比企能樹



比企能樹氏

比企能樹氏は、慶應義塾大学医学部出身で、医学部出身の評議員として選出された。初任の評議員として、理事に就任された。比企氏は、慶應義塾大学医学部出身で、医学部出身の評議員として選出された。初任の評議員として、理事に就任された。

## 第15回 慶應医学賞授賞式・受賞記念講演会開催



医学賞授賞式の様子

11月29日、第15回慶應医学賞授賞式・受賞記念講演会が、慶應義塾大学医学部講義室で開催された。医学賞受賞者として、河津教授が選ばれた。

比企会長は、慶應義塾大学の発展に貢献することを誓った。また、医学部出身の評議員として、理事に就任したことを喜び、今後の活動に力を入れる意向を示した。

医学賞授賞式では、河津教授が、自然免疫システムに関する研究で、医学賞を受賞した。授賞式では、比企会長が河津教授に賞状を授け、激励の言葉を述べた。

講演会では、河津教授が「自然免疫システム」について講演した。河津教授は、自然免疫システムが、病原体の侵入を防ぐ役割を果たしていることを説明した。

比企会長は、慶應義塾大学の発展に貢献することを誓った。また、医学部出身の評議員として、理事に就任したことを喜び、今後の活動に力を入れる意向を示した。

医学賞授賞式では、河津教授が、自然免疫システムに関する研究で、医学賞を受賞した。授賞式では、比企会長が河津教授に賞状を授け、激励の言葉を述べた。

## 第90回 慶應医学会総会シンポジウム開催

### 「血液浄化療法・医用工学の最近の展開」開催について

血液浄化 辻村センター 林 松彦(66)



林松彦氏による講演の様子

血液浄化療法は、腎臓病や敗血症の治療に有効である。近年、医用工学の進歩により、血液浄化療法の技術は大きく進歩している。

シンポジウムでは、血液浄化療法の最新動向について、林松彦氏が講演した。林氏は、血液浄化療法が、患者の生存率を向上させることに貢献していることを説明した。

## 三代会長 菅野正樹氏

菅野正樹氏は、慶應義塾大学医学部出身で、三代会長に就任された。菅野氏は、慶應義塾大学の発展に貢献することを誓った。

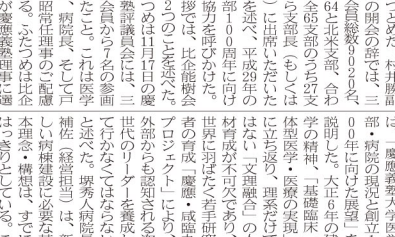
菅野氏は、慶應義塾大学の発展に貢献することを誓った。また、医学部出身の評議員として、理事に就任したことを喜び、今後の活動に力を入れる意向を示した。

菅野氏は、慶應義塾大学の発展に貢献することを誓った。また、医学部出身の評議員として、理事に就任したことを喜び、今後の活動に力を入れる意向を示した。

菅野氏は、慶應義塾大学の発展に貢献することを誓った。また、医学部出身の評議員として、理事に就任したことを喜び、今後の活動に力を入れる意向を示した。

## 予防医療を含め大学病院ならでの対応を

武田純三



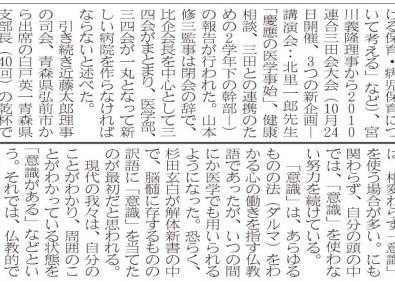
武田純三氏

予防医療は、患者の健康を維持するために重要な役割を果たしている。大学病院は、予防医療を含めた総合的な医療を提供する必要がある。

予防医療は、患者の健康を維持するために重要な役割を果たしている。大学病院は、予防医療を含めた総合的な医療を提供する必要がある。

## 臓器別の医療から、全人的な医療へ

白井正彦



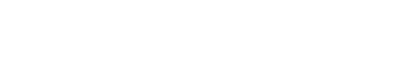
白井正彦氏

臓器別の医療から、全人的な医療へと移行することが必要である。患者の生活の質を向上させるためには、全人的な医療を提供する必要がある。

臓器別の医療から、全人的な医療へと移行することが必要である。患者の生活の質を向上させるためには、全人的な医療を提供する必要がある。

## 慶應義塾大学病院 年末年始の休診

12月30日(木)より1月4日(火)の間休診と致します



慶應義塾大学病院

慶應義塾大学病院は、12月30日(木)より1月4日(火)の間休診と致します。12月31日(金)は、通常診療を行います。